



## 期待高まる日朝首脳会談

～日本人拉致問題が進展すれば、国交回復・経済援助も視野に～

黒岩 達也

### ポイント

- 北朝鮮は米韓との外交交渉を積極化させ、日本との対話も視野に入れている。
- こうした背景には、国連決議による厳しい経済制裁で、北朝鮮経済が苦境に陥っていることがある。
- 仮に、日朝首脳会談で拉致問題が解決に向かえば、日朝の経済交流も活発化しよう。

### 1. 米朝首脳会談の成果

18年6月12日、トランプ米大統領と金正恩委員長との米朝首脳会談が実現した。会談を踏まえ、合意された共同声明では、朝鮮半島における完全非核化や現在の北朝鮮の体制保証などが盛り込まれた(図表1)。

米国が求めていた「完全かつ検証可能で不可逆的な非核化」は声明には盛り込まれなかったものの、非核化に関しては今後継続される高官レベルの会合で徹底的に議論されるものと考えられる。

日本にとって注目すべきは、金正恩委員長が安倍首相との日朝首脳会談に応じる意向を示したことである。日朝首脳会談の最大のテーマは拉致問題の解決であるが、金委員長は「解決済み」とする従来の主張に言及しなかったとされ、北朝鮮内部で変化が起こりつつあると推察される。したがって、日本はチャンスを見逃さず、拉致問題の解決に努力すべきで、その後続く本格的な経済支援をも具体的に提示する用意が必要である。

### 2. 苦境に陥る北朝鮮経済

ここに来て、北朝鮮が米韓の首脳との外交を積極的に推し進めている最大の理由は北朝鮮経済の疲弊にある。

韓国銀行の推計では、00～16年の北朝鮮の実質GDP成長率は年平均で1.2%の低水準で推移し、苦しい経済運営が続いてきた(図表2)。

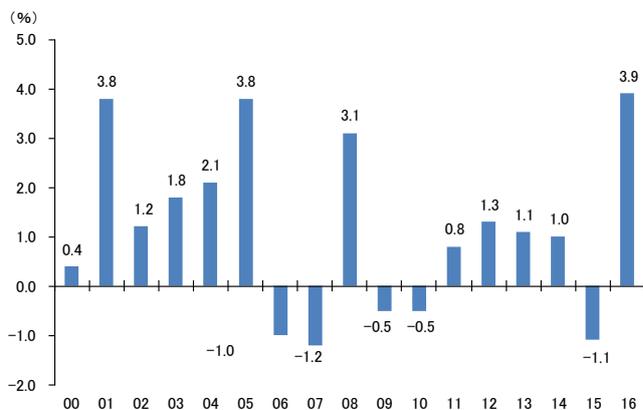
それに追い討ちをかけるように、昨年9月の国連安全保障理事会(安保理)は、北朝鮮への

(図表1) 米朝共同声明の要旨

トランプ米大統領は北朝鮮に安全の保証を与え、金正恩委員長は朝鮮半島完全非核化を約束
米朝の平和と繁栄のため、新しい米朝関係の構築を約束
朝鮮半島の永続的で、安定的な平和体制の構築に尽力
北朝鮮と韓国による「板門店宣言」を再確認
朝鮮戦争の捕虜や行方不明兵士の遺骨の回収と返還
会談結果の実行のため、高官レベルによる交渉を継続

(備考) 新聞報道などより作成

(図表2) 北朝鮮の実質GDP成長率



(備考) 韓国銀行資料などより作成

追加制裁を全会一致で採択した。具体的に、対北朝鮮輸出に関しては、18年以降、原油輸出の年間上限を200万バレルに設定して、従来から約3割削減したほか、輸入面では従来の制裁と合わせて輸入の9割強を遮断する、というものである。

特に、北朝鮮にとって最大の貿易相手国である中国が、国連決議を待たずに17年8月下旬以降、原油や石炭の輸出を制限している。

実際、17年の中国の対北朝鮮輸出を主要品目別でみると、安保理決議に従って石油・歴青油

(アスファルトなど)の輸出が前年比57.9%の大幅減少となっており(図表3)、今年はさらに減少幅が拡大しているものと予想される。また、北朝鮮の輸出制限や中国などへの出稼ぎ労働者の締め出しもあって外貨収入は大幅に減少していると推察される。

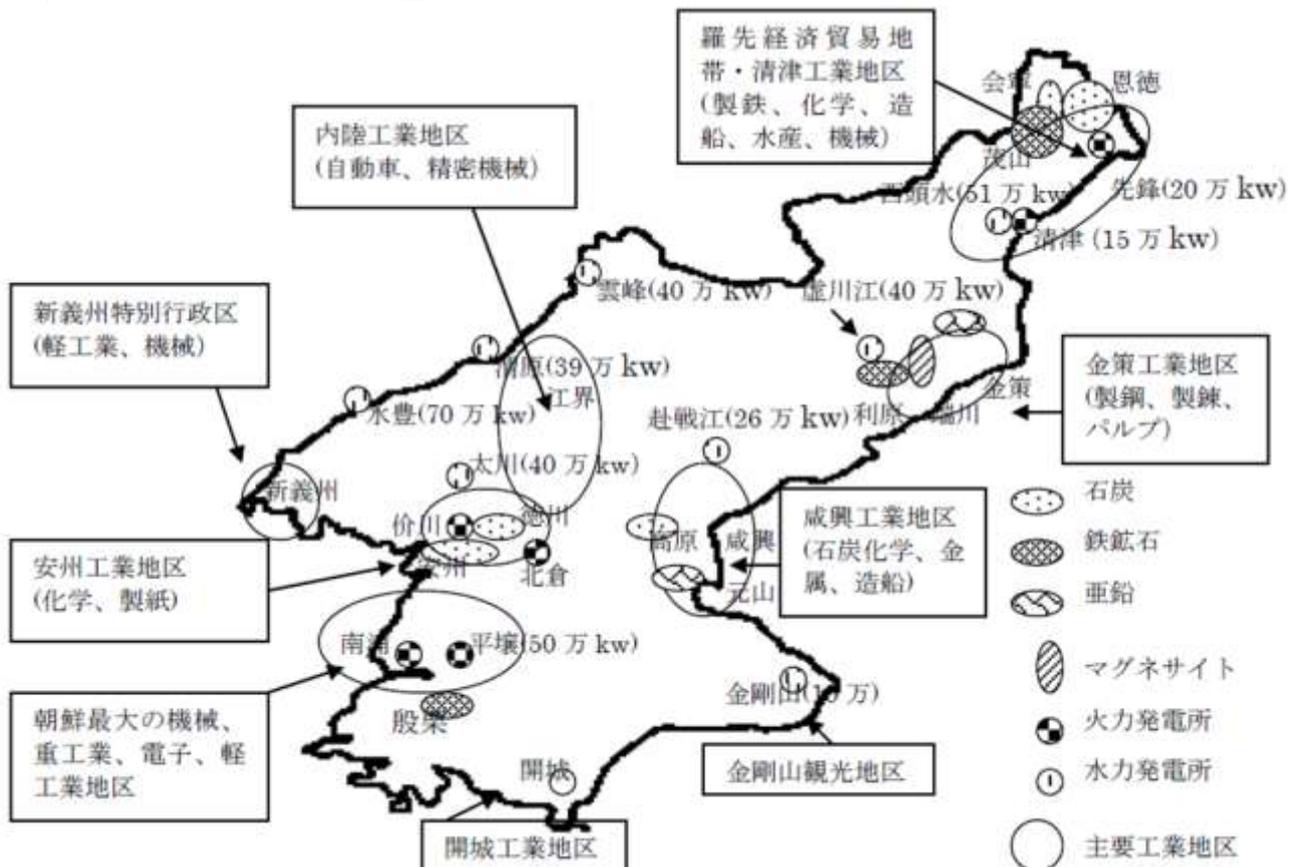
対外貿易を厳しく制限されるなか、北朝鮮の主要輸出品目である石炭、繊維製品、海産物、鉄鉱石などの鉱物資源などの産業はもはや開店休業状態で、賃金払いも滞っている。

経済が苦境にあるなか、北朝鮮は核実験やロケット実験を続けてきた。この無謀とも思われる行動の結果は、米韓との対話を実現したという意味では成功した。しかし、問題は今後、北朝鮮がどこまで真剣に非核化を実現し、どこまで拉致問題に取り組むかである。

### 3. 北朝鮮は有望な経済フロンティア

日本はこのタイミングを逃さず日朝首脳会談を実現し、拉致問題の解決と経済援助をセットとして提示すれば、拉致被害者が救出される可能性が出てきた。

(図表4) 北朝鮮の天然資源・産業マップ



(備考) 出所: 日本貿易振興機構『中国と北朝鮮の経済関係に関する調査』平成23年2月P.73

(図表3) 中国の対北朝鮮輸出

	品目	2016年 (千ドル)	2017年 (千ドル)	前年比 (%)
1	合成繊維の長繊維の織物	164,671	205,182	24.6
2	大豆油・同製品	74,679	111,593	49.4
3	電話機及びその他の機器	65,697	87,588	33.3
4	モニター、プロジェクター、テレビ	60,949	78,772	29.2
5	貨物自動車	147,245	69,954	-52.5
6	メリヤス織物	52,606	68,947	31.1
7	魚(冷凍)	36,605	53,396	45.9
8	石油および歴青油(調製品)	114,585	48,231	-57.9
9	りんご	53,968	45,646	-15.4
10	陶磁製舗装用品、タイル	207	45,085	21680.2
11	紡織用繊維の織物類	33,132	42,550	28.4
12	モーターサイクル	18,518	40,427	118.3
13	冷蔵庫・冷凍庫	25,205	40,023	58.8
14	プラスチック製版、シート類	28,147	38,904	38.2
15	コンピュータ類	46,155	38,226	-17.2
16	Tシャツ・肌着	43,385	38,094	-12.2
17	家具・同部品	23,250	36,167	55.6
18	ゴム製空気タイヤ	56,783	35,719	-37.1
19	プラスチック製の床用敷物	27,435	35,351	28.9
20	甘しや糖、てん菜糖	755	34,793	4508.3
	輸出総額	2,830,692	3,331,717	17.7

(備考) 中国商務部資料より作成

拉致問題解決を契機として、日朝経済交流が一気に盛り上がることも考えられよう。北朝鮮には安価な労働力と豊富な地下資源がある(図表4)。中国のように、北朝鮮が改革開放を推進すれば、北朝鮮の社会・経済は飛躍的に改善しよう。

以上

本レポートは、情報提供のみを目的とした上記時点における当研究所の意見です。施策実施等に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づいて、この資料は作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。